

平成20年度決算 健全化判断比率の状況		比率 の 状況	実質公債費比率(3ヶ年平均)			
市町名:大紀町			区分	平成18年度 決算額(単位:千円、%)	平成19年度 決算額(単位:千円、%)	平成20年度 決算額(単位:千円、%)
実質赤字比率 (%)	-			公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)(1)	1,176,461	1,232,066
連結実質赤字比率 (%)	-		((1)のうち都市計画事業の財源として発行された地方債償還額に充当した都市計画税額)	0	0	0
実質公債費比率 (%)	16.1	満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額)等(2)	0	0	0	
将来負担比率 (%)	154.0	公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(3)	154,907	171,404	144,360	
実質赤字比率		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(4)	100,029	113,290	124,654	
区分	決算額(単位:千円、%)	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(5)	5,971	5,937	5,949	
一般会計等の実質収支額(A)	364,458	一時借入金の利子(6)	731	344	235	
標準財政規模(B)	4,715,393	災害復旧費等に係る基準財政需要額(7)	649,104	722,020	785,314	
実質赤字比率(A)/(B)×100	-	(7)の準元利償還金に係るもの(8)	77,567	75,294	71,607	
※黒字の場合は、比率を「-」としている。		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)	60,255	60,619	55,982	
連結実質赤字比率		(9)の準元利償還金に係るもの(10)	32,136	32,136	38,051	
区分	決算額 (単位:千円、%)	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(11)	0	0	0	
一般会計	362,524	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(12)	29,999	31,736	33,722	
住宅新築資金等貸付特別会計	1,934	小計 ((1)~(6))-(7)~(12)) (A)	589,038	601,236	576,001	
		標準財政規模(13)	4,436,204	4,544,663	4,715,393	
		(7)~(12)の額(14)	849,061	921,805	984,676	
		小計 (13)-(14) (B)	3,587,143	3,622,858	3,730,717	
		実質公債費比率 (A)/(B)×100	16.42	16.60	15.44	
		将来負担比率				
		区分	将来負担額(単位:千円、%)	左の内訳		
		(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)	10,096,480	(2)の内訳 将来負担額(単位:千円)		
		債務負担行為に基づく支出予定額(2)	0			
		一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)	2,734,122	(3)の内訳 将来負担額(単位:千円)		
		組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)	939,331	簡易水道事業特別会計 2,734,122		
		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)	1,523,387			
		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)	0	(6)の内訳 将来負担額(単位:千円)		
		連結実質赤字額(7)	0			
		組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)	0			
		(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)	783,982			
		特定の歳入見込額(10)	188,993			
		((10)のうち都市計画税額)	0			
		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)	8,574,011			
		小計 (将来負担額-((9)~(11))) (A)	5,746,334			
		標準財政規模(12)	4,715,393			
		災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)	785,314			
		(13)の準元利償還金に係るもの(14)	71,607			
		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)	55,982			
		(15)の準元利償還金に係るもの(16)	38,051			
		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)	0			
		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)	33,722			
		小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18) (B)	3,730,717			
		将来負担比率 (A)/(B)×100	154.0	※将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。		
		※黒字の場合は、比率を「-」としている。				